

院内委員会・部会 活動報告書

委員会名	2026 年度 海老名総合病院 倫理委員会		
開催日時	2026 年 6 月 16 日 (火) 17 時 00 分 ~ 18 時 00 分	場所	中会議室 1 本館 4 階 (旧 4 東 南側)
委員会目的 (規程より引用)	社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス海老名総合病院において行う、人を対象とする医学系研究及び医療行為について、ヘルシンキ宣言、厚生労働省の定める医学系研究に関する倫理指針及びそれに基づき制定された海老名総合病院倫理規程に則り適正に行われることを目的とする。		
病院長に報告すべき 決定事項 (答申)	①	なし	
審議内容		① 受付番号 新規申請 No.613 ①巣状分節性糸球体硬化症 (FSGS) 患者の尿提供の説明書および同意書 (巣状分節性糸球体硬化症 (FSGS) 患者の尿中バイオマーカーの同定、定量分析法の確立および定量評価) 申請者 海老名総合病院 病理診断科 →目的を明記していただき、承認 ② 受付番号 新規申請 No.614 パッチテスト同意書および説明書 申請者 海老名総合病院 皮膚科 →承認 ③ 受付番号 新規申請 No.618 ロボット支援結腸悪性腫瘍手術 申請者 海老名総合病院 外科 →承認 【書類審査結果、削除報告】(別紙参照) 事務局 FFRct 解析及び個人情報取り扱いに関する説明書及び同意書は電子カルテに格納済み	
その他		【院内委員のみ】 ① 倫理委員会への報告症例 (別紙参照) 看護部 ② 各ワーキンググループより報告 1. DNAR 指針の作成・終末期医療指針の策定 (人生の最終段階) (別紙参照) 看護部 「適切な意思決定のための指針 第一版」の口頭でのアナウンスについては各部署の周知を順次実施。診療録に意思決定支援のテンプレートを作成できるか検討中 2. 倫理コンサルテーションチーム 今月の報告なし	

院内委員会・部会 活動報告書

	3. オプトアウトの推進と承認方法（別紙参照） 薬剤科 →ワーキングとして活動を終了 ③ その他 ・輸血拒否に対する当院の対応について 医療安全 輸血拒否患者への対応および免責同意書の運用について、「相対的輸血に対する当院の対応方針をホームページへ掲載しなくてもよいのか」というご意見を複数いただいた。病院長へ確認したところ、ホームページへ掲載する方向で話を進めるよう返答があり検討中。 棚瀬弁護士より→現在全国の大学病院などで訴訟が起こっている。ホームページに掲載するのは良いが、生命危険性があるものなのかの判定をいかにするのか院内で検討しないと、訴訟に巻き込まれるリスクがある。 ・緊急時の麻酔科同意書について 委員長 外科系診療会議より麻酔の同意書について質問事項あり 緊急手術の際に、麻酔科医が麻酔の同意書を取得できない場合がある。麻酔の専門医ではない、心臓血管外科医や手術を執刀する医師が説明し同意書を取得しても問題ないか？ 棚瀬弁護士より→過去訴訟のケースで手術の執刀ではない医師が説明を行ったことが違法だといった件があったが、説明の内容が適切であれば誰が説明しても構わないとの結論になっている。説明する内容が適切であれば診療科が異なっても違法になることは通常考えにくい。 ・倫理委員会ホームページについて 医療安全 ホームページを利用しやすいようにするには費用を要する 今年度ホームページの全面改装を予定しているため、同タイミングで検討していく ・令和8年度6月の倫理規定見直しを実施 事務局
出席者	山際武志・高垣智紀・小林智範・滝原崇久・五十嵐宗喜・和地いつみ 兼久奈己・高田充美・木村真美・内海理紗・角田和博・宮田和昌・菅田友紀 疋田麻衣子・澁谷由希・相原文・菅野真菜・戸田知恵 棚瀬慎治（弁護士外部委員）・柳田理恵（海老名市副市長） 森朋有（東海大学医学部基盤診療学系医療倫理学領域准教授外部委員）